文な地外査化グ域国を第

を 潮い 一四在 し流ま 一年住

しての国際的施 派の中で、国際 その出身国や その出身国や と比較して、

い行まとの求

7女が協働してまちらして協力し合い、外国人の区別なく、外国人の区別なく、外国人の区別なられています。

れ交てを区

浜ま

りに住地と

市

の

際

交

流

お

(+)

る



市制施行70周年記念シンボルマーク ~絆が育む夢と創造のまち芦屋、70年~

市制施行70周年記念事業 イベントカレンダー 《5月》

問い合わせ 行政経営課 ☎38-2005

※詳細については、所管課へご確認ください。

実施	事業名〈会場〉	問い合わせ
5月9日(日) 午前11時~午後2時	第48回あしや山まつり 〈奥池・遊びの広場〉	経済課 2738-2033
5月23日(日) 午前10時~午後4時	春の大園遊会2010 〈総合公園〉	公園緑地課 ☎ 38-2065 総合公園 ☎ 38-2103

屋音楽祭 「高齢者のつどい」出演者募集

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/阪38-3244/区 ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp

今年も、7月に「高齢者のつどい(演芸フェスティバ ル)」を実施します。市では、その催しで日ごろの活動成果 を発表していただける高齢者の団体を募集しています。 【高齢者のつどい】

■日時 7月3日(土)午後1時30分~4時

■会場 ルナ・ホール

募集要領は、次のとおりです。奮って、ご応募ください。 【募集要領】 *応募用紙は高年福祉課に置いています。

■対 象 市内で活動している10人以上の高齢者団体で、 他にない特色がアピールできる団体等

■演 目 コーラス・踊り・演芸・演奏ほか

■募集数 2団体(グループ)

■申し込み 応募用紙に必要事項を記入し、5月17日(月) までに下記へ。応募多数の場合、選考の上決定。

問い合わせ 高年福祉課 ☎38-2044

【特別講座】 思いきり愉しむ 谷崎潤一郎(2)

■日時 5月15日(土)午後2時~3時30分 ■会場 講義室

■内容 「文豪たちの昭和2年」芥川龍之介・佐藤春夫・谷崎潤

一郎…早春の大阪に渦巻く3人の運命 ■講師 篠原嘉彦当

館事務局長 ■会費 1,000円(コーヒー付・入館料を含む)

【文学館講座1】 花の宿に学ぶ茶花講座〈全3回〉

(木)正午~午後4時 ■会場 講義室 有馬温泉「高山荘

華野」 ■内容 四季折々の草・木・花を素敵にアレンジ ■講

師 高山荘華野主人·駿川武志氏 ■受講料 9,000円(3回分一

■日時 5月18日·6月15日·7月13日·8月17日·9月14日·10

古典の鑑賞を中心に短歌を学ぶ ■講師 兵庫県歌人クラブ代

表•楠田立身氏 ■受講料 各3,000円(3回分一括払い8,000円)

月19日(火)午前10時30分~正午 ■会場 講義室 ■内容

括払い)花材費 4,000円別/ 食事代6,300円別 ■定員

5月13日·6月3日(木)午後1時~4時 7月1日

■定員 先着20人 ■申し込み 上記へ

【文学館講座2】 短歌講座〈全6回〉

■定員 先着20人 ■申し込み 上記へ

先着10人 ■申し込み 上記へ

市制施行70周年記念事業



■会場 ルナ ホール ■出演 芦屋交響楽団・イタリアカンツォー ネ・」フィルハーモニーほか タイ ガー大越・バチホリックグループほか ■料金 各日とも一般2,000円(高校生 以下500円) ■チケット販売所 市民

チケットピア・芦屋市商工会 *両日とも、JR芦屋駅北側ペデスト リアンデッキほか市内各所で、無料 コンサート開催。

センター内「グリル業平」・市役所売店・

問い合わせ 芦屋観光協会 ☎25-0039/ 音楽祭実行委員会 27090-4496-0088

【文学館講座3】 "ほっこり" 書で遊ぶ講座

【谷崎文学朗読会】 谷崎潤一郎「陰翳礼讃」と

篠原嘉彦当館事務局長 / 朗読グループ 🌉 🌉

■日時 5月29日(土)午後1時30分~

3 時30分 ■会場 講義室 ■講師

R S T (安生直美氏・前田綾子氏) ■

受講料 1,000円(入館料・コーヒー付)

■定員 先着30人(予約優先) ■申し

込み 上記へ

■日時 5月19日(水)午後2時~4時 ■会場 講義室 ■

内容 "遊び心"のある書を楽しく学び、季節にあった作品を作

る ■講師 京都光華学園伝統文化科特別講師・石井みや美氏

~時代も作風もまったく異質な作家が、いま出会います~

《5月の休館日》

5月6日(木)と10日・17日・24日・31日(月)/入館料300円

■受講料 3,000円 ■定員 先着16人 ■申し込み 上記へ

上文・ 山政の今後のご活野 一さんの今後のご活野 芸術文化活動顕彰事業は、「芸芸術文化活動頭で芸術文化活動の大会へ 大は全国的な交流に関する に対する顕彰・ たは全国的な交流に関する に対する顕彰・ に対する顕彰・ たは全国的な交流に関する に対する顕彰・ に対する顕彰・ に対する顕彰・ 一年度芦屋市芸術 での皆さんです。 で開催されまし これましたのは、 でのいまでのは、 でのいまでのは、 でのいまでのは、 でのいまでのは、 でのいまでのは、 でのいまでのは、 でのいまでいましまが、 でのいまでいまが、 です。 基づき、 記 の

> 平成21年度 3人と1団体を

大参 英人さん 中西 咲瑛さん

十六回兵:

子さんは保育室でお預かりします。

から、電話・窓口で受け付け

の書と画(草野心平「蛙」より)

【女性の悩み相談】 <要予約>

■内容 夫婦・家族関係、心の悩みなど

【暴力(DV)に関する相談】 <要予約>

■日時 5月14日·19日·26日·28日、午後1時~4時

■内容 夫や親しい関係にある男性からの暴力

(総合優勝)

ウィザスあしやの催し

問い合わせ 男女共同参画センター ☎38-2023

「一時保育つき大人の読書タイム」

■日時 5月24日(月)午前10時~正午 ■会場 ウィザスあしや

■対象 子育て中の親(祖父母含む)と子ども(2歳以上就学前の幼

児) ■一時保育 1人300円・先着8人 ■申し込み 5月1日(土)

入江 美幸 書画展

■会場 ウィザスあしや ■内容 草野心平の詩に魅せられた作者

ウィザスあしゃ 女性相談

専門の相談員が相談に応じます/予約専用 ☎38-2022

■日時 5月1日·7日·14日·19日·21日·26日·28日、午後1時~4時

■日時 5月1日~28日午前9時~午後5時30分(平日・第1土曜)

毎月2時間、ウィザスあしやでゆっくり本を読んでみませんか。お

大参

受賞時のも

中 個

活

受

者

を

彰

ま

成 年 度 芸

「芦屋市の国際交流のあり方について」提言概要

問い合わせ 市民参画課 国際交流担当 ☎38-2008

平成20年度に実施した、市内在住外国人意識調査の結果を基に、「国際文化住宅都市」としての本市の 「国際交流のあり方」について広く意見を求めるために、平成21年度「芦屋市国際交流推進懇話会」を設置 しました。本懇話会は、市民委員を含め10人の委員で構成され、平成21年7月より6回にわたり議論を重 ねてきました。その内容が「芦屋市の国際交流のあり方について」提言書としてまとめられ、3月16日に市 長へ提言しましたので、その概要をお知らせします。

られ四

います。

の提言

ま

社流

の構 交際、

築の地

があげ、

テとす共の べの。生交

存多えのも

た方できれたの言

構持政積の

た人たな、存を認め、存を認め、

べもの語

本

市

1

お

け

る

玉

交

流

の

ことが求められていまで、感染症等の問題を的諸課題」といわれる一声を開いませいがある。

社のがカ

体となっ

気献することなって地球:

いるわけではなく、すべての外国人が支人市民への施策が必直面し、支援を必要直面し、支援を必要

要と壁、

分ほなき

歌源地る災球

 \subseteq

の 交 姉 際

国際交流」の広義の内容として「国際交流」が持つ3つの視点》

芦屋市の国際交流のあり方について 一提言一(抜粋)

■具体的提言

外国との交流、交際

・モンテベロ市との交流

・新たな姉妹都市等の検討

多文化共生社会の構築

・行政窓口における多言語対応(市民ボランティアの協力等)

・(外国人の)行政情報へのアクセスの容易さの確保

・「外国人市民会議」の設置 外国人市民の意見を汲みあげる場 ・在住外国人意識調査の定期的実施

・国際的施策への市民の外部的チェックシステムの構築

・外国人への日本語学習支援教室(市民ボランティアの協力等) 地域国際協力 「地球市民」としての「地球への貢献」 など

■芦屋市の役割

行政の「グローバル・リテラシー()」育成 (※) 国際対話能力。相手の文化的な背景を理解する能力。

市民力の活用 ・ボランティアネットワークの構築

・自治会との連携

市民啓発 など

めい策の重

で くに たまち し、こ で

がづくは、

う文い

ん化だだ

今都た後市「

後の国際なった。

的

しを

■「(仮称) 国際交流センター」への期待

センターに期待することについて市民意見募集

国際交流の拠点機能

市民国際協力の拠点

多文化共生の拠点 外国人市民の円滑な生活を助ける窓口 市民啓発の拠点

センター職員の「グローバル・リテラシー」

■「芦屋市の国際交流のあり方について」提言全文は、市ホームペー ジでご覧いただけるほか、市役所北館1階行政情報コーナーでも 閲覧できます。

HP http://www.city.ashiya.lg.jp/sankaku/kokusai/jigyou.html

での国際交流活動での国際交流活動

め 皆皆わ

など

極れめ ています。

ようにする パートナー 外国人は することが求められていナーと位置づけ、共存で域の個性と魅力を創出人は地域社会の「住民」人は地域社会の「住民」 は いで出っ すがなら市

こが開流

ワンコインシアター「嵐が丘」

■日時 5月15日(土) 午前10時30分~ 午後2時

~ ■会場 上宮川文化センターホール ■出演等 ローレンス・オリビエ、 マール・オペロン、デ ヴィット・ニーヴン / ウィリアム・ワイラー 監督作品 / 1939年・ア

メリカ・モノクロ104分 ■参加費 中学生以上 500円(当日券のみ)

※満席の場合には、入場制限することがあります。 問い合わせ 上宮川文化センター ☎22-9229

芦屋動物愛護協会バスツアー



🌌 ユリ園) ■定員 先 着40人 ■参加費 5,000円(会員4,500円) 昼食付 ■申し込み ~、電話で下記へ(定員 になり次第締め切り)

問い合わせ

美 術 博 物 館 展 示 関 連 企 画 / 市 民 学 芸 員 養 成 講 座/ 春のアートフリーマーケット

CATV 広報 番組ガイド 芦屋市広報番組 あしや トライ あんぐる 放送時間 オープニング 8:30 ト ピ ッ ク ス|芦屋市立美術博物館展より 12:00 共生への架橋 ロジャー・マシュー展」 16:00 芦屋国際ファンラン 18:15 市民と市長の集会所トーク 22:45 集|オープンガーデン2010 ₩DVD お 知 ら せ 市制施行70周年記念事業に参加しませんか 6月1日から「子ども手当」支給 エンディング 写真で振り返る 芦屋市制の70年

- ■「J:COM特別番組」放送のため、5月9日(日)の③④の放送はありません。 ■アナログ放送は9chで、地上デジタル放送は11chでご覧ください。
- ■番組に関する問い合わせ 広報課 ☆38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ (株)ケーブルネット神戸芦屋(J:COM)カスタマーズセンター200120-13-8160

モダニズムの光華「芦屋カメラクラブ」

開高建「ロマネ・コンティ・一九三五年」

<4月17日~6月20日>

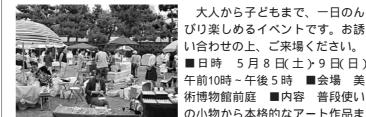
【記念撮影会】

■日時 5月5日(水·祝) 9日(日)午後2時~3時 ■内容 中山岩太使用のカメラで思い出をつくる ■ 撮影 ハナヤ勘兵衛撮影部長・永田徹氏 ■定員 とも先着10人 ■費用 500円(観覧料含む)

【吉川よしひろ ジャズコンサート】 ■日時 5月23日(日)午後6時~7時30分 ■曲名 アメイジンググレイス、最上川舟歌ほか ■定員 100 人 ■チケット 2,000円(当日2,500円)*右記へ

市民学芸員養成講座

■日時 5月20日~10月21日(第3 木曜日)<全6回> ■内容 作品 資料の取り扱い方や広報・展示・解説 など学芸員に必要な知識を習得(芦 屋ミュージアム・マネジメント認定) ■定員 30人 ■受講料 2,000円 ■申し込み ファクスに、講座名・住 所・氏名・年齢・電話番号を明記し、5 月12日(水)までに下記へ



🐉 びり楽しめるイベントです。お誘 びり楽しめる1ペントで9。 あ読い合わせの上、ご来場ください。 ■日時 5月8日(土)・9日(日) 午前10時~午後5時 ■会場 美 術博物館前庭 ■内容 普段使い の小物から本格的なアート作品ま で、約60店が出店

春のアートフリーマーケット 〈雨天中止・入場無料〉

問い合わせ 美術博物館 四38-5432/図38-5434

■日時 6月9日(水)午前9時~午後4時30分 ■行き先 ささやまの森公園・玉水ゆり園(60種 類・10万本の花が咲く



動物愛護協会事務局 ☎38-2033(経済課内)